

# 天草教育研究所報

発行所 天草教育研究所  
http://ws.higo.ed.jp/amakyo/  
編集発行人 藤本 信次郎  
印刷 中野印刷  
22-5044

題字 故野口 斌

令和2年2月10日発行

第149号

## 教育研究所努力目標：「生きる力」をはぐくむ、児童生徒活動の振興と教職員研修の充実

### お礼のことば

天草教育研究所  
副所長 本渡北小学校 酒井 武志



本年度の天草教育研究所の諸事業も多くの成果を残して予定の事業を終えました。これは各市町長様、教育長様、関係諸団体の皆様方のご理解とご協力の賜であり、心から感謝するところです。本年度も天草教育研究所の努力目標「生きる力」をはぐくむ、児童生徒活動の振興と教職員研修の充実の実現を求めて活動を進めてきました。

「児童生徒活動の振興」については、全ての事業が予定どおりに進み、体育関係の各大会、文化展、音楽会、英語発表会等で児童生徒が活躍し、県レベルで考へても天草の児童生徒の活躍は目立っています。先生方の日々の熱心な教育実践のおかげです。「研修の充実」については、各部会や各部門での研修が積極的に行われ、教職員としての授業力や専門性の向上に寄与していると思います。各事業の運営に携わられた多くの先生方には、たいへんご苦勞をおかけしました。心から感謝申し上げます。

さて、新しい学習指導要領が令和二年度から小学校で、令和三年度から中学校で全面实施となります。今回は、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すことを教育理念として、「何を学ぶのか、どのように学ぶのか、何ができるようになるか」など、各学校がカリキュラム・マネジメントの視点を有しながら、教育課程を軸とした学校教育の改善・充実の実現が求められています。また、小学校への「外国語科」の導入による外国語能力の向上や「考え・議論する」道徳教育への質的転換も求められており、教職員は改訂の趣旨を的確に捉え、新しい時代に必要となる資質・能力の育成を目指していかねばなりません。

最後に、各市町長様、教育長様の引き続きのご支援をはじめ先生方のご協力をお願いしまして、お礼の言葉といたします。

## 各部会活動報告

天草部会・上天草部会・苓北部会

### 天草

部会長 牛深小学校  
校長 外濱 隆道

天草部会は、学校代表者会、運営委員会、専門部(児童生徒文化部、小学校体育部、中学校体育部)で組織され、事業を行っています。【児童生徒文化部】特別支援学級作品展、毛・硬筆や描画、壁新聞、科学、発明工夫展等、多くの素晴らしい作品が展示されました。また、郡市音楽新記録も生まれました。また、陸上記録会でも残暑の中、互いに切磋琢磨しながら競い合っていました。

【中学校体育部】郡市夏季中体連、陸上競技大会、駅伝競走大会に参加しました。

【小学学校体育部】水泳記録会は七つのパトでの開催、陸上記録会は本渡運動公園を会場に三つのブロックごとに開催し、記録更新を目指した力強い競技が繰り広げられました。

### 苓北

部会長 苓北中学校  
校長 倉田 斉

【児童生徒文化部】毛硬筆展や描画展、科学・発明工夫展、壁新聞展、特別支援学級展に各校で取り組み、素晴らしい作品を仕上げる事ができました。また、郡市音楽会には全小中学校が出場し、レベルの高い合唱や合奏を発表していました。

【体育部】小学校では水泳記録会と陸上記録会を開催しました。昨年まで志岐小で行っていた水泳大会は、暑さ対策のため苓北町の屋内プールに会場を移して実施し、



会や英語発表会では練習の成果が十分発揮されました。

【小学学校体育部】水泳記録会は七つのパトでの開催、陸上記録会は本渡運動公園を会場に三つのブロックごとに開催し、記録更新を目指した力強い競技が繰り広げられました。

【中学校体育部】郡市夏季中体連、陸上競技大会、駅伝競走大会に参加しました。

### 上天草

部会長 登立小学校  
校長 中野 聖規

本会は、教育の全分野にわたり、理論や技術を研究し、上天草市の教育振興と充実寄与することを目的に事業を実施しています。

【研修部】小学校、中学校、小中合同の二十部門で、学年別や教科別で、授業研究等の研修を年間三回実施しました。

【体育部】小学校は、水泳記録会を北部と南部の二会場、陸上記録会を一つの会場で、いずれも五・六年生を対象に実施しました。中学校は、



部会運営にあたっては、天草市から多額の補助金をいただきました。各専門部の役員の方や各学校の世話人・事務の方には大変お世話になりました。

【児童文化部】音楽会、描画展、科学・発明工夫展、毛硬筆展、特別支援学級作品展等、素晴らしい発表、作品が披露展示されました。

市から業務委託料も頂いており、今後もより充実した事業展開を目指します。



# 一年間をふり返って 各部活動報告

## 児童文化部

### 〈特別支援学級〉

特別支援学級作品展は、郡市文化展と同時期に同じ場所で行うことで、多くの方に見ていただくことができました。毎年、アイディア豊富で見ると人を引きつける魅力ある作品は、理解啓発の機会になっています。

展示や撤去、作品の返却に関して、担任の先生方、ブロック代表の先生方、各地区担当の先生方に大変お世話になりました。

## 研修部

研修部の事業は、大きく二つあります。部門別研修のお世話と調査委員会の事業です。

部門別研修では、まず先生方の所属希望調査をもとに部門別の名簿を作成しました。実際の研修は、それぞれの部門の会長、副会長、研究員の先生方のご尽力により日程、内容等が検討され実施されます。

今年度もすべての部門において充実した研修が実施されており、各学校においてその成果が十分生かされていることと存じます。

また、かねてよりお願いしてまいりました欠席連絡

も確実にいたただけるようになってきました。校長先生方を中心としたご指導の陰と感謝申し上げます。

もう一つの事業である調査委員会では、先生方にとって有効な情報をお届けしようとする二回の所報発行と教育研究所のホームページの更新を随時行っています。そのために年間六回の会議を行います。

所報発行に伴う原稿依頼には毎回快くご協力いただきありがとうございます。ホームページでは今後も様々なお知らせを更新してまいりますので、時々確認していただくと嬉しいですよ。どうぞよろしくお願います。

### 〈描画〉

小学校の生活画は、いきいきとした動きで主題が明確になるよう描かれていました。風景画は、遠近感、明暗による立体感がよく表されていました。中学生の作品は、時間的な制約がある中、光の捉え方が上手く美しい作品などが印象的でした。運営面では、審査員を半数かえて次年度への引継ぎを行いました。設営の際は、他部会の応援があり、助かりました。展示も滞りなく実施出来ました。

### 〈書写〉

文化展については、先生方のご協力のおかげで計画通り実施することができました。優秀賞作品には、書き込みの跡が見える素晴らしい作品が多くありました。児童生徒の頑張りとお先生方の熱心な指導に感謝いたします。また、毛筆作品においては全体的にきれいに裏打ちがなされており、さらに見栄えのよい作品に仕上がっていました。ご協力ありがとうございました。

## 体育部(中)

### 主権行事については、今年度は夏季大会で二日目が雨天で、屋外競技の一部を順延や一週間延期して実施しましたが、問題なく終了させることが出来ました。

例年にも増して蒸し暑い日になりましたが、素晴らしい施設を使わせていただき大変盛り上がった大会になりました。

また、主権行事である、県・九州中学校駅伝競走大会も中体連関係者はもちろんのこと各協会や管内の学校・諸機関のご協力のもと大きな事故もなく無事日程を終えることが出来ました。お礼申し上げます。

なお、主権行事の成績は

次の通りです。  
①郡市夏季大会  
(六月二十九日～三十日)  
優勝校のみ

- 野球 大矢野
- サッカー 稜南
- バレー 男 御所浦
- 女 大矢野・維和
- バスケット 男 大矢野 女 本渡
- ソフトボール 男 本渡 女 稜南
- 卓球 男 本渡 女 本渡
- ハンド 男 荅北 女 本渡
- 柔道 男 本渡 女 新和
- 剣道 男 栖木 女 本渡
- 空手組手 男 本渡 女 本渡
- 形 男 本渡 女 本渡
- ②秋季陸上大会(九月十一日)  
男子 本渡 女子 本渡
- ③郡市駅伝大会(十月十八日)  
男子 稜南 女子 本渡

## 体育部(小)

小体連事業では、郡市大会、各協会・支部記録会等で会場を提供いただいた学校をはじめ、各学校のご協力により、各事業を無事に終えることができました。

水泳・陸上記録会は、各協会・支部で昨年度の反省を受けて工夫・改善しながら実施されました。水泳記録会では四種目で新記録(タイ記録を含む)が誕生し、陸上記録会では記録更新がありませんでした。

その他の事業として、部活動の社会体育移行に伴い、今年度は、ソフトボール等の球技大会は廃止され、新事業として、長縄チャレンジを実施しました。

### 〈壁新聞〉

今年度寄せられた壁新聞は、小学校二十六点でした。中学校の作品がなかったことは残念でしたが、応募作品は、学習の足跡がよくわかる素晴らしい作品が多くありました。全体的に文字が丁寧で、図表、四コマ漫画、クイズなどの工夫が多く見られました。壁新聞の制作は、完成まで多くの工程が必要ですが、次年度も多くの応募を期待していただきます。ありがとうございました。

### 〈音楽〉

第六十六回天草郡市小中学校音楽会が十一月十四、十五の両日、天草市民センターにおいて開催されました。児童生徒数が減少する中、学年合同や全校での発表、地域の伝統芸能を取り入れた発表など、各校の特色を生かした質の高い演奏が披露され、講師の先生方からも高い評価を得ました。ご協力いただきました関係各位に感謝申し上げます。

### 〈英語〉

本年度で六十六回目となった英語発表会は、天草郡市全中学校から百二十八名の参加がありました。各校の英語担当者やALTの先生方の熱心な指導のおかげで、気持ちのこもったすばらしい発表が多く見られました。

各学年二校が代表として県大会に出場し、稜南中学校の一年生が二位に入賞するなど、輝かしい成績を収めました。

# 新採一年を経て



東中学校 渡辺 拓  
本教諭 拓  
期と経験を重ねる  
につれて授業準備

右も左も分からなかった四月から、一学期、二期と経験を重ねるにつれて授業準備や実践で成長することができました。少しずつ精神的な余裕がもてるようになると、生徒とのコミュニケーションが充実し、信頼関係を築けるようになりました。忙しい時でも生徒との時間を大切にすることが何よりだと実感しました。三学期から生徒会を担当します。まだまだ分からないことばかりですが、先輩方に教えていただきながら務めを果たしていきたいと思えます。これまで九か月間職務に励むことができたのも、毎日助けてくださった先輩方や生徒、家族のおかげです。三学期、そして来年度と、よりよい教職生活をおくれるよう日々精進していきたいと思えます。



小学校 志岐 薫  
下教諭 薫  
立てました。赴任

私は、四月に「分からないことを何でも聞いていく」という目標を立てました。赴任して感じたことは、大学での学びと学校現場での実践が違うことです。志岐小の先生方のアドバイスとフォローでやっとなを迎えました。感謝の気持ちでいっぱいです。二年生の子どもの笑顔と保護者の方の温かい励ましが、私の心の支えです。これから、子どもたちの支えになる教師になるために心に決めていくことは、子どもの思考を引き出す効果的な発問をするための教材研究を行うことです。子どもの笑顔は「分かる・できる」授業から生まれると思えます。授業で子どもが変わり成長する姿を思い浮かべながら、日々の取組を頑張っていきます。



中学校 戸部 正弘  
本教諭 正弘  
一年が経とうとして  
います。これまで  
で、講師として六  
年間学校現場で

本校赴任から一年が経とうとしています。これまで、講師として六年間学校現場で勤めてきましたが、今年度初めて担任をさせていただき、新たな気持ちでスタートしました。しかし、初めての担任の仕事は分からないことも多く、なかなか仕事が進みませんでした。そんな時、周りの先生方が優しく声を掛けて、様々なアドバイスをしてくださいました。また、疲れているときも、子どもたちの笑顔を見ていると自然と力が湧いてきました。今の自分があるのは、周りの方々のおかげだと日々感じています。お世話になってる先生方や、生徒、保護者の方々に少しでも恩返しができるよう、感謝の思いを忘れずに、今後も努めて参ります。



小学校 深東 笑菜  
牛深東小学校 牛深東 笑菜  
に赴任し、もうすぐ  
一年が経とうとして  
います。養護

牛深東小学校に赴任し、もうすぐ一年が経とうとしています。養護教諭としての仕事をしっかりとやっていたり不安になったこともありますが、周りの先生方に支えていただき一年を終えることができました。この一年間、健康診断や救急処置、行事の準備など日頃の職務は、これでよかったのかと反省することも多くありましたが、憧れだった養護教諭として働くことができ、充実した日々を送ることができました。まだまだ未熟ですが、これからも周りの方々への感謝の気持ちをお忘れず、養護教諭として常に学び続けていきたいです。そして、子どもたちの成長に関わることができることに喜びと責任を持ち、日々精進していきたいと思えます。



北小学校 渡辺 雄太  
本教諭 雄太  
赴任して、早いもので  
一年が経とうとして  
います。初任を母  
校で過ごすことがで

本渡北小学校に赴任して、早いもので一年が経とうとしています。初任を母校で過ごすことができることを嬉しく思います。一年を振り返ってみると、本当にあつという間に過ぎていきました。児童数も多く、最初は不安な気持ちでいっぱいでしたが、就任式でたくさん笑顔に迎えられて、不安な気持ちが吹き飛んだのを懐かしく思い出します。この一年、毎日子どもたちの笑顔に囲まれて過ごすことで、大きな喜びとともに責任の大きさも感じています。初任者としての気持ちを、これからの教員生活で忘れることなく過ごしていきたいと思えます。これから子どもたちのたくさん笑顔と接することができるように頑張っていきたいと思えます。



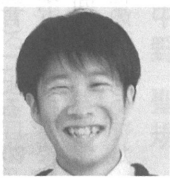
中学校 深東 奈  
牛深東中学校 牛深東 奈  
学校給食センターに  
赴任して、一年が経  
とうとしています。

牛深東中学校・牛深東学校給食センターに赴任して、一年が経とうとしています。私は給食を通して、子どもたちに食の楽しさ、すばらしさを感じる経験をしてほしいという思いがあります。その思いから、この一年さまざまな献立の工夫や食育に取り組んできました。慣れない仕事に追われ、くじけそうになることもありましたが、子どもたちの笑顔や明るい声が励みとなり、やる気に繋がっていききました。子どもたちの成長に携わる栄養教諭という職務に責任と誇りを持ち、これから日々邁進していきます。



小学校 上野 恵  
本教諭 恵  
上野 恵  
上野 恵  
上野 恵

私にとって大変充実したものとなりました。特に、二学期はたくさん行事があり、毎日めまぐるしく過ぎていきました。音楽会や学習発表会は、短い期間の中で作り上げなければならず、余裕を持った指導ができないうちもありませんでした。それでも、頑張る子どもたちと共に練習を重ね、本番では保護者や地域の方々からたくさん褒めの言葉をいただきました。何より、みんな笑顔だったことがとても嬉しく、教師としての喜びを味わうことができました。この一年間で学んだことを糧とし、今後も努力し続けていきます。



小学校 富岡 祐輔  
富岡 祐輔  
富岡 祐輔  
富岡 祐輔

私が新採として富岡小学校に赴任して、あつという一年が経とうとしています。赴任当初は、今までは大きく異なる内容で戸惑いの連続でしたが、今は子どもたちの成長を支える学校の仕事に魅力を感じています。「何が分からないのかすら分からない」というようなスタートから、本校の先生をはじめ、共同実施の先生や前任の先生のご指導に支えられた感謝の一年となりました。次年度は、ルールや起案する際の表現など、細かな知識を正しく身に付け、自分なりに工夫をしながから、先まで見据えた効果的な仕事を進めていきたいです。二年目を迎えても初心を忘れず、円滑な学校運営に携わっていききたいと思えます。



# 天草教育研究所 各部門から

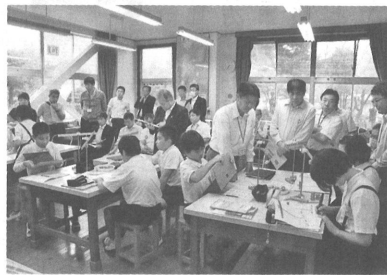
## 県大会に向けて 1年間を振り返って

### 令和二年度熊本県小学校理科教育 研究大会 天草大会の開催に向けて

理科部門 会長 沼田 龍弥

理科部門では、令和二年  
度に開催予定されている第  
六十一回熊本県小学校理  
科教育研究大会天草大会に  
向け準備を行っています。  
研究テーマを「資質・能力  
を育む主体的な理科学習」  
、理科の見方・考え方を生  
かした問題解決の学習とし  
て研究および授業づくり  
を進めているところです。  
今年度は、十月十八日に  
本町小学校において研究会

した。当日の授業研究会で  
は理科部門に所属の各校の  
先生方に参加いただき意見  
交換が行われました。前述  
の視点について来年度から  
の学習指導要領の実施を  
踏まえた様々な意見を出し  
ていただき、充実した研究  
会となりました。  
また、十月十一日には亀  
川小学校において理論研修  
を行いました。県小理の研  
究員松山明道先生を招聘  
し、これから大きく進展す  
るグローバル化、情報化の  
社会に対応するための問題  
解決能力の育成等について  
講話いただきました。



平成二十一年度の天草大  
会以降進めてきた研究・実  
践をさらに深め、未来を生  
き抜く子どもたちの育成に  
向け天草大会が有意義にな  
るよう多数の参加と協力を  
お待ちしております。

### 第五十八回熊本県小学校社会科 研究大会天草大会に向けて

社会科部門 会長 外濱 隆道

社会科部門では来年度開  
催予定の第五十八回熊本県  
小学校社会科研究大会天  
草大会に向けて、小中で連  
携を図りながら準備を進め  
ています。天草大会では、  
熊本県小社研研究主題「と  
もに学び、社会の創り手と  
なる力を育む社会科学習」  
に向けて、「社会への確かな  
理解を基に、よりよい社会  
を考えた主体的に問題解決し  
ようとする子供を育てる社

科の改訂の趣旨を踏まえなが  
ら「社会と子供たちとの距  
離を縮める教材開発」「社会  
科における『主体的・対話  
的で深い学び』の在り方」  
「社会と子供をつなぐ評価  
の工夫」の三点を研究の視  
点として、これまで蓄積さ  
れた研究の成果を提案して  
いきたいと考えています。

令和二年一月三十日  
(木)には来年度の県大会  
に向けた授業研究会を天草  
市立本渡北小学校で行いま  
した。三年生と五年生の二  
本の授業を公開し、学び合  
い等の学習過程や単元で身  
につけさせる知識・技能と  
社会的な見方考え方を明確  
にした単元構造図の作成な  
ど、主体的に対話的な学習  
を通して深い学びの在り方  
について協議を深め、たい  
へん有意義な研究会となり  
ました。  
また、社会科部門ではこ  
れまでも、地域素材を生か  
した教材開発のための巡



### 国語部門

会長 長尾 司

生徒たちが主体的に言語  
活動に向かい、互いの対話  
により読みを確認し合い、  
深め合う姿を見ることがで  
きました。まさに、生徒達  
は、「字のない葉書」の世界  
に学び浸っていました。  
授業研究会後には、「子ど  
もたちが学び浸る国語教室  
づくり」について達富教授  
に講演いただき、参加者は  
これからの授業づくりに向  
けて多くの示唆を得ること  
ができました。  
快く会場校を引き受けて  
くださった田中新作校長先  
生をはじめ、諸先生方に心  
より感謝申し上げます。

### 特別支援教育部門

会長 坂本 吉章

熊本県南部発達支援センタ  
ーわると様に「障がい理解  
するために」と題し講話  
をいただき、インシニアト  
プロセス法を取入れた事  
例検討会を実施しました。  
第四回担任研では、本年度  
の夏季県特研で天草代表と  
して発表された牛深中学校  
の花田浩代教諭の取組を会  
員で共有しました。  
また、本年度で四年目と  
なったブロック別交流会  
は、児童生徒の自主的活動  
により成果を挙げてきてい  
ます。これも各担当校及び  
会場校の校長先生はじめ会  
員の先生方のご指導の賜で  
す。誠にありがとうございました。

